

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 4 月 23 日 (2020.4.23)

【公開番号】特開 2017-208073 (P2017-208073A)

【公開日】平成 29 年 11 月 24 日 (2017.11.24)

【年通号数】公開・登録公報 2017-045

【出願番号】特願 2017-48499 (P2017-48499)

【国際特許分類】

G 0 6 F	3/01	(2006.01)
G 0 6 T	1/00	(2006.01)
G 0 9 G	5/00	(2006.01)
G 0 9 G	5/10	(2006.01)
G 0 9 G	5/36	(2006.01)
G 0 9 G	5/02	(2006.01)
G 0 9 G	5/38	(2006.01)
H 0 4 N	5/232	(2006.01)
H 0 4 N	5/66	(2006.01)
G 0 6 F	3/0346	(2013.01)
G 0 6 F	3/0484	(2013.01)
G 0 6 F	3/0488	(2013.01)

【 F I 】

G 0 6 F	3/01	5 1 0
G 0 6 T	1/00	5 0 0 A
G 0 9 G	5/00	5 5 0 C
G 0 9 G	5/10	B
G 0 9 G	5/00	5 3 0 H
G 0 9 G	5/36	5 2 0 F
G 0 9 G	5/36	5 2 0 G
G 0 9 G	5/02	B
G 0 9 G	5/00	5 1 0 Q
G 0 9 G	5/38	B
G 0 9 G	5/36	5 1 0 V
H 0 4 N	5/232	2 9 0
H 0 4 N	5/66	A
H 0 4 N	5/66	D
G 0 6 F	3/0346	4 2 3
G 0 6 F	3/0484	1 2 0
G 0 6 F	3/0484	1 5 0
G 0 6 F	3/0488	
G 0 9 G	5/00	5 1 0 H

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 3 月 13 日 (2020.3.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

**【請求項 1】**

シーンの第 1 の画像を表示するように構成されるディスプレイスクリーンと、  
コンピュータ回路と  
を備え、前記コンピュータ回路は、  
観察者が前記第 1 の画像内で凝視している場所を決定することであって、前記場所における前記第 1 の画像の一部が鮮明さを有すること、及び  
前記観察者が前記場所を凝視していると決定することに応答して、前記第 1 の画像内の前記場所における前記鮮明さを修正すること  
を行うように構成される、システム。

**【請求項 2】**

前記コンピュータ回路は、前記第 1 の画像内の前記場所における前記鮮明さを修正する一方で、前記第 1 の画像内の他の各場所における各鮮明さをそれぞれ同じレベルに維持するようにさらに構成される、請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 3】**

前記コンピュータ回路は、前記第 1 の画像内の前記場所における前記鮮明さを修正する一方で、前記第 1 の画像内の他の各場所における各鮮明さを減少させるようにさらに構成される、請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 4】**

前記コンピュータ回路は、前記第 1 の画像内の前記場所における前記鮮明さを修正する一方で、前記第 1 の画像内の別の場所における各鮮明さを増加させるようにさらに構成される、請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 5】**

前記コンピュータ回路は、前記観察者が前記場所を凝視していると決定することに応答して、前記第 1 の画像内の前記場所における前記鮮明さを増加させることにより前記鮮明さを修正するように構成される、請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 6】**

前記コンピュータ回路は、  
前記第 1 の画像の前記一部に対応する画像部分であって前記第 1 の画像の前記一部の前記鮮明さとは異なる鮮明さを有する画像部分に関して前記シーンの 1 つ以上の部分の電子的に記録された画像を検索すること、及び  
前記第 1 の画像の前記一部を前記対応する画像部分と置換することにより前記場所における前記鮮明さを修正すること  
を行うようにさらに構成される、請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 7】**

前記コンピュータ回路は、  
前記観察者が前記第 1 の画像内の前記場所を凝視しているかどうかを再度決定すること、及び  
前記観察者が前記第 1 の画像内の前記場所をもはや凝視していないと決定することに応答して、前記対応する画像部分を前記第 1 の画像の前記一部と置換することにより前記場所における前記鮮明さを再度修正すること  
を行うようにさらに構成される、請求項 6 に記載のシステム。

**【請求項 8】**

前記コンピュータ回路は、前記第 1 の画像を前記対応する画像部分を含む第 2 の画像と置換することにより前記鮮明さを修正するように構成され、前記第 2 の画像のコンテンツは、前記第 1 の画像のコンテンツと同じであるが一部又は全てのピクセルが修正されている、請求項 6 に記載のシステム。

**【請求項 9】**

前記第 1 及び第 2 の画像は、カメラで撮影された一对の写真画像であり、前記第 1 及び第 2 の画像は、前記一对の写真画像のそれぞれの見掛けの被写界深度の相違を除いて実質的に同じである、請求項 8 に記載のシステム。

**【請求項 10】**

前記コンピュータ回路は、前記第1の画像を前記対応する画像部分を含む第2の画像と置換することにより前記鮮明さを修正するようにさらに構成され、前記第2の画像のコンテンツは、前記第1の画像のコンテンツと同じであるが一部又は全てのピクセルが修正されている、請求項6に記載のシステム。

**【請求項 11】**

前記コンピュータ回路は、前記場所内の遠くのオブジェクトの前方にあるように見える前記場所内のより近くのオブジェクトの前記鮮明さを変更することにより前記鮮明さを修正するように構成される、請求項1に記載のシステム。

**【請求項 12】**

前記コンピュータ回路は、前記場所内の近くのオブジェクトの背後にあるように見える前記場所内のより遠くのオブジェクトの前記鮮明さを変更することにより前記鮮明さを修正するように構成される、請求項1に記載のシステム。

**【請求項 13】**

前記コンピュータ回路は、前記場所における見掛けの被写界深度を修正することにより前記鮮明さを修正するように構成される、請求項1に記載のシステム。

**【請求項 14】**

前記コンピュータ回路は、

あたかも前記観察者が離れているオブジェクトを見ているかのように前記観察者の目が開散しているかどうかを決定することにより前記観察者が凝視している場所を決定すること、及び

あたかも前記観察者が離れているオブジェクトを見ているかのように前記観察者の目が開散していると決定することに応答して、前記場所においてより近くのオブジェクトの前記鮮明さを減少させかつ前記場所においてより遠くのオブジェクトの前記鮮明さを増加させることにより前記場所における前記鮮明さを修正すること

を行うように構成される、請求項1に記載のシステム。

**【請求項 15】**

前記コンピュータ回路は、より鮮明な表示の領域を生成するために前記場所における前記鮮明さを増加させることにより前記鮮明さを修正し、前記ディスプレイスクリーン上で前記観察者の視線を引くために前記ディスプレイスクリーン上で前記より鮮明な表示の領域を移動させるように構成される、請求項1に記載のシステム。

**【請求項 16】**

前記コンピュータ回路は、

前記観察者の少なくとも1つの目の瞬きを検出すること、及び

前記瞬きを検出することに応答して、前記鮮明さを修正すること

を行うように構成される、請求項1に記載のシステム。

**【請求項 17】**

前記コンピュータ回路は、観察者が前記観察者の頭を動かすことに応答して、表示された第1の画像を前記ディスプレイスクリーンに変更させるように構成される、請求項1に記載のシステム。

**【請求項 18】**

前記コンピュータ回路は、観察者が前記観察者の頭を傾けることに応答して、表示された第1の画像を前記ディスプレイスクリーンに変更させるように構成される、請求項1に記載のシステム。

**【請求項 19】**

観察者が前記観察者の頭を動かすことに応答して、センサ信号を生成するように構成されるセンサをさらに備え、

前記コンピュータ回路は、前記センサ信号に応答して、表示された第1の画像を前記ディスプレイスクリーンに変更させるように構成される、請求項1に記載のシステム。

**【請求項 20】**

ディスプレイスクリーンによって、シーンの第 1 の画像を表示するステップと、  
コンピュータ回路によって、観察者が前記第 1 の画像内で凝視している場所を決定する  
ステップであって、前記場所における前記第 1 の画像の一部が鮮明さを有するステップと  
、  
コンピュータ回路によって、前記観察者が前記場所を凝視していると決定することに応  
答して、前記第 1 の画像内の前記場所における前記鮮明さを修正するステップと  
を含む、方法。

【請求項 2 1】

コンピュータ回路又は前記コンピュータ回路の制御下の別の回路に、  
ディスプレイスクリーンによって、シーンの第 1 の画像を表示すること、  
観察者が前記第 1 の画像内で凝視している場所を決定することであって、前記場所にお  
ける前記第 1 の画像の一部が鮮明さを有すること、及び  
前記観察者が前記場所を凝視していると決定することに応答して、前記第 1 の画像内の  
前記場所における前記鮮明さを修正すること  
を行わせるためのプログラム。

【請求項 2 2】

シーンの第 1 の画像を表示するように構成されるディスプレイスクリーンと、  
コンピュータ回路と  
を備え、前記コンピュータ回路は、  
観察者が前記第 1 の画像内で凝視している場所を決定することであって、前記場所にお  
ける前記第 1 の画像の一部が輝度を有すること、及び  
前記観察者が前記場所を凝視していると決定することに応答して、前記場所における前  
記輝度を修正すること  
を行うように構成される、システム。

【請求項 2 3】

前記コンピュータ回路は、  
前記第 1 の画像の前記一部に対応する画像部分であって前記第 1 の画像の前記一部の  
前記輝度とは異なる輝度を有する画像部分に関して、前記シーンの 1 つ以上の部分の電子的  
に記録された画像を検索すること、及び  
前記第 1 の画像の前記一部を前記対応する画像部分と置換することにより前記場所にお  
ける前記輝度を修正すること  
を行うように構成される、請求項 2 2 に記載のシステム。

【請求項 2 4】

前記コンピュータ回路は、  
前記観察者が前記第 1 の画像内の前記場所を凝視しているかどうかを決定すること、及  
び  
前記観察者が前記第 1 の画像内の前記場所をもはや凝視していないと決定することに応  
答して、前記対応する画像部分を前記第 1 の画像の前記一部と置換することにより前記場  
所における前記輝度を再度修正すること  
を行うように構成される、請求項 2 3 に記載のシステム。

【請求項 2 5】

前記コンピュータ回路は、  
前記観察者が前記第 1 の画像内の前記場所を凝視しているかどうかを決定すること、及  
び  
前記観察者が前記第 1 の画像内の前記場所をもはや凝視していないと決定することに応  
答して、前記場所における前記輝度を前記修正の前の前記場所における前記輝度に戻すこ  
と  
を行うように構成される、請求項 2 2 に記載のシステム。

【請求項 2 6】

前記第 1 の画像は、一連の動画像の 1 つである、請求項 2 2 に記載のシステム。

**【請求項 27】**

ディスプレイスクリーンによってシーンの第1の画像を表示するステップと、  
コンピュータ回路によって、観察者が前記第1の画像内で凝視している場所を決定するステップであって、前記場所における前記第1の画像の一部が輝度を有するステップと、  
前記コンピュータ回路によって、前記観察者が前記場所を凝視していると決定すること  
に  
応答して、前記場所における前記輝度を修正するステップと  
を含む、方法。

**【請求項 28】**

コンピュータ回路又は前記コンピュータ回路の制御下の別の回路に、  
シーンの第1の画像を表示すること、  
観察者が前記第1の画像内で凝視している場所を決定することであって、前記場所における前記第1の画像の一部が輝度を有すること、及び  
前記観察者が前記場所を凝視していると決定することに応答して、前記場所における前記輝度を修正すること  
を行わせるためのプログラム。

**【請求項 29】**

前記コンピュータ回路が前記場所における前記鮮明さを修正するときに、前記コンピュータ回路は、前記コンピュータ回路が前記場所における前記鮮明さを修正するやり方と同じやり方で、前記第1の画像内の少なくとも1つの他の場所における前記鮮明さを修正しない、請求項1に記載のシステム。

**【請求項 30】**

前記コンピュータ回路が前記場所における前記輝度を修正するときに、前記コンピュータ回路は、前記場所における前記輝度が修正されるやり方とは異なるやり方で、前記第1の画像内の少なくとも1つの他の場所における前記輝度を修正するように構成される、請求項22に記載のシステム。